

エルシーブイ FM 第 16 回放送番組審議会

1. 日時 2009 年 11 月 17 日 (火) 13 時 30 分から 14 時 30 分

2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 本社会議室

3. 出席者 委員定数 7 名

出席委員 5 名

宮坂 徹 委員長

佐久 秀幸 副委員長

奥原 正夫 委員

名取 功夫 委員

山本 浩司 委員

欠席委員 2 名

伊藤 孝 委員

宮坂 ちとせ 委員

放送事業者側 4 名

伊藤 敏昭 編成制作部長

田中 淳司 編成制作部次長

小池 利幸 編成制作部 FM 制作課長

清水 裕子 編成制作部 FM 制作課

4. 議事次第

・番組審議会 宮坂徹委員長より開会の挨拶

・はなびラジオについて審議

5. 議事の概要

【審査番組】

はなびラジオ「花火ラジオ」「新作花火ラジオ」を取り上げる

8 月 15 日の諏訪湖祭湖上花火大会、9 月の全国新作花火競技大会は共に、年々人出が増え、今や全国で最も有名で人気のある花火大会となりました。地元の方だけではなく、諏訪エリアが全国から観光客を迎えるこの 2 日間、必要な情報をタイムリーにお届けしようと企画しました。

「はなびラジオ」に関する、主な意見としては

- 交通情報は道路の名前など、地元の方はわかると思うが県外から来ている方にいかにわかり易く伝えられるかというのは課題だと思う。
- 災害情報にも関係してくるが、統一の道路の名前を検討していかななくてはいけない。
- 単なる交通情報番組ではなく、実際は奥が深い楽しい番組なので、そういうことを周知していけばどうだろうか。
- 実際に会場でラジオを持っている人がいた。交通情報を得ているようだった。他に交通情報を得る手段がないしラジオが有効だと思う。
- 渋滞することは承知で来ている、やはりストレスはある。そんな時にラジオで渋滞情報などを流してくれると、安心するしストレスも少しは発散されると思う。
- イベント時、特に来年は御柱もあるので、そういう時の交通情報のあり方を考えてもらいたい。
- 車でラジオを聴くということを考えれば、交通情報が一番役立つ情報だと思う。ただ、情報が一方的でなく、伝言版代わりにならないかとか他のこともあればいいと思う。ラジオを媒体にした場合、電話でのリクエスト受付なども情報の入出力から言えば整合性がとれるのではないかな。
- 番組は朝の6時から24時までだが、交通情報は何時から何時まで必要なのか、時間帯別で放送目的も変わってくると思う。
- 渋滞の中で聴いている方が多いと思うので、聴いていて楽しい部分があればいいと思う。
- せっかくよそから来ている方もいるので、諏訪のローカルな部分をもっと出していけばおもしろいと思う。

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。